

小林市

～市民の皆さんが気軽に活動できるような環境づくりを目指しています～

市民活動支援センターだより

センターよりごあいさつ

6月に入り梅雨入りのニュースが気になりますが、皆さんいかがお過ごしですか。

小林市市民活動支援センターでは、センターだよりに掲載する団体の皆さんの活動報告や各種案内等の記事を募集しております。掲載を希望される場合は、市民活動支援センターまでご連絡ください。

平成28年6月1日発行



vol.20

支援センターの情報をお届けします。
「小林市市民活動支援センター」を検索！

小林市市民活動支援センター

検索

団体紹介

今回は『おもちゃ病院にしまろ』をご紹介します。

子供たちの大切な宝物であるおもちゃの修理をとおして、子供たちの夢を育て、物を大切に作る心を育てる、子供たちと喜び合える事、を共通の合言葉におもちゃの診断、修理に取り込んでいます。メンバーは、西諸管内、えびの市・小林市・高原町の8名。

公務員、会社員、自営、定年退職者等様々、物いじりの好きな素人集団です。

今年で活動を始めて5年目になり、小林、高原で毎月1回、えびの市で年1～2回程度開院し、これまでに約200件程度修理の依頼があり、治癒率60～70%です。

おもちゃが完治し、子供たちに笑顔を取り戻すこと、これこそが私たちの何にも代えがたい喜びです。昨年より八幡原市民総合センターの市民活動支援センターに場所を変更し活動しています。興味のある方は是非私たちと活動しませんか？



活動日：毎月第二土曜日 13：00～16：00

（第二土曜祝日は、翌日）

場所：八幡原市民総合センター（旧小林商業高校）

※会からのお願い：不要なおもちゃ等、有りましたら寄付をお願いします。部品取り等にします。

【問合せ】 おもちゃ病院にしまろ 中山 正己

TEL：090-2583-6250 E-mail：masami-n.je6bie@nifty.com

■小林市市民活動支援センター運営時間

開館時間 午前9時から午後6時まで

（会議室利用がある場合は、午後9時まで。但し、前日までに会議室の予約が必要です。）

熊本地震調査報告② 小林市SVCセンター

小林市SVCセンターは、現在熊本地震で被害の大きかった益城町を中心に支援を行っています。



第4次支援：4月23日益城町保健センターでJMAT（災害医療チーム）の医師に熊本大学医学部学生をボランティアスタッフとして紹介しコーディネート。

第5次支援：4月28日JMATの要望により、エコノミークラス症候群を予防する弾性ストッキング提供を九州グンゼ㈱に相談。約4500足を益城町へ支援。



第6次支援：5月2日熊本県庁・防災科学技術研究所と連携し、資材搬送等の後方支援。

第7次支援：5月4日益城町ボラセンで被災地被災者のニーズ調査PC入力作業協議。

第8次支援：5月13日熊本県庁・防災科学技術研究所の後方支援。益城町ゴミ処理場の状況調査。

小林市SVCセンターでは今後も継続的に災害支援を行っていきます。

ボランティア募集
 日帰りで支援に行きます。参加希望の方は
 小林市SVCセンターまで！TEL:27-3177

『南西二区防災ふれあいまつり』がおこなわれました。

5月15日（日）西小林消防団3-10詰所において『防災ふれあいまつり』が開催され、中村区長による挨拶のあと、防災士によるチェーンソー実演や南西二区の皆さんが消火器、担架、リヤカーけん引などを体験しました。



★市民活動団体サポートバンクに登録しませんか。

小林市市民活動支援センターでは、さまざまな活動団体を知り、それぞれの課題を共有し、繋がり合う協働関係体制づくりを行っていきたくと考えています。市民の活動が効率的でつながりを持って大きく発展していくためにも、この市民活動団体サポートバンクをうまく活用してください。登録希望の方は小林市市民活動支援センターまで。



■編集発行／小林市市民活動支援センター

〒886-0003 宮崎県小林市堤108-1 八幡原市民総合センター内

Tel 0984-27-3177 Fax 0984-27-3187

HP <http://k-shien.gr.jp/>

小林市市民活動支援センターFacebookページ

